

審査項目	6, 7号炉（大湊側）の現状評価	現状評価からの主な変更点	第404回審査会合資料変更箇所
敷地内断層	大湊側敷地ではV系・F系断層を切るL ₁ 断層が最新活動を持つ。L ₁ 断層は古安田層に変位・変形を与えていないことからいずれの断層も将来活動する可能性のある断層等ではないと評価。	5号炉原子炉建屋付近の地質図及び断層を追記。	資料2-2-4 全般 荒浜側の評価対象施設及び3号炉原子炉建屋の評価に関連する資料を削除。 資料2-2-4 5号炉原子炉建屋付近に位置するF ₂ 断層の性状に関する資料を追加。
基礎地盤安定性	評価断面として、6, 7号炉汀線平行断面及び6, 7号炉汀線直交断面を選定し、すべり、支持力、傾斜について評価を実施。	緊急時対策所を設置する5号炉原子炉建屋の直交断面について、すべり、支持力、傾斜を評価。	資料2-5-1, 2-5-2 全般 荒浜側の評価対象施設及び3号炉原子炉建屋の評価に関連する資料を削除。 資料2-5-1 5号炉原子炉建屋のすべり、支持力、傾斜、及び地殻変動の評価結果を追加。
周辺斜面	大湊側の評価対象施設については、周辺斜面高さの1.4倍、50m以上の離隔があり、施設への影響はないことを確認。	5号炉原子炉建屋が、周辺斜面高さの1.4倍、50m以上の離隔があることを確認。	資料2-5-1 5号炉原子炉建屋に対する周辺斜面の評価を追加。